

令和元年度「障害福祉分野の人材確保・定着支援」に係る取り組みについて

1 概要

障害者保健福祉計画の重点分野である「障害福祉分野に携わる人材確保と定着の支援」に関する施策の一つとして、障害福祉サービス事業所を対象とした人材確保を支援するためのセミナーや、福祉分野に関心のある学生と障害福祉サービス事業所で働く職員との交流会・説明会を開催し、障害福祉分野における人材の確保を図った。

2 令和元年度の事業内容

市内障害福祉サービス事業所職員（管理職および若手職員）や、大学教員・キャリアセンター等へのニーズ調査・ヒアリングを通じ、他団体が実施する各種就職支援事業等とも関連させながら、以下の事業を実施した。

（1）障害福祉分野の人材確保戦略セミナー

福祉分野の人材育成に取り組む大学教員や民間団体の方から、最近の学生の志向、若手人材確保の現状・採用のポイント、人材確保の好事例の紹介などを通して、様々な視点から人材確保のヒントを得るためのセミナーを開催した。詳細は報告書（別紙1）を参照。

- ・開催日時：令和元年10月21日（月）
- ・会場：仙台市産業振興事業団会議室（アエル7階）
- ・参加者：45名（主に市内障害福祉サービス事業所の管理者・採用担当者）
- ・プログラム
 - ① 障害福祉分野の人材確保に向けて（実習支援の現場から感じる学生のニーズ）
 - ② 若手福祉人材の採用動向と、事業所の魅力を伝えるポイント
 - ③ 福祉分野の採用コンサルティングの取組みと、事例から伝える「採用できる法人になるヒント」
 - ④ 社会福祉法人ゆうゆう（北海道）の人材確保の事例紹介

（2）障害福祉分野の就職応援交流カフェ／福祉のおしごとフォーラム

障害福祉分野へ興味・関心のある学生を対象に、障害福祉分野で働く意義・やりがいを伝える若手職員との交流会、障害福祉サービス事業所の仕事内容を伝える説明会を、宮城県福祉人材センターと共同で開催した。福祉人材センターと共同での開催は初の取り組み。詳細は報告書（別紙2）を参照。

- ・開催日時：令和2年2月6日（木）
- ・会場：仙台市中小企業活性化センター セミナールーム1・2（アエル6階）
- ・参加者：学生34名、事業所19法人
- ・プログラム
 - 第1部【障害福祉分野の就職応援交流カフェ】
 - ・オープニングトーク「障害福祉分野の魅力について」
 - ・若手先輩職員との交流カフェ
 - 第2部【福祉のおしごとフォーラム（全分野）】
 - ・事業所1分間照会
 - ・事業所職員によるブース説明会

3 令和元年度の事業を踏まえて

事業所向けセミナーでは、講義内容について参加者から高い評価を得られ、かつセミナーに参加した事業所と講師の一人である菅原先生との交流により、当該事業所が新たに学生実習を受け入れることが決定するなどの効果も見られた。学生と事業所職員との交流会においては、参加した学生から好評であったことに加え、事業所の職員からも「学生のリアルな悩みや質問を聞く事が出来て良い機会だった」「他の事業所の話を知る事もでき自施設との比較もできた。」という意見があり、期待した結果が得られている。一方、学生の参加者数を増加させるための広報・周知手段は常に課題となっている。来年度は、学生から会場に来てもらう形式ではなく、大学構内（放課後や授業内など）における交流会形式の事業開催などを検討したい（子供未来局運営支援課の保育士確保の取組みで先行事例がある）。